

あたらしい皮膚科学 第3版 正誤表

(2018. 12. 21 作成)

■第3版第1刷をお持ちの方（第3版第2刷以降の正誤表もご参照ください）

頁・箇所	誤	正
目次 xv 頁左上 13 行目	D. 電解質	D. 無機質
目次 xvii 頁右上 4 行目	9. ★グロムス腫瘍	8. ★グロムス腫瘍
163 頁図 11. 1①	掲載写真は「皮膚白血球破碎性血管炎」の臨床像ではなく、「好中球性皮膚症 (p. 143 MEMO)」の臨床像でした	差し替え
191 頁本文下 2 行目	SLICC による診断基準	SLICC による 分類 基準
192 頁表 12. 2 のタイトル	SLE の診断基準	SLE の 分類 基準
192 頁本文下 4 行目	診断基準 (表 12. 2)	分類 基準 (表 12. 2)
195 頁本文下 3 行目	診断基準 (表 12. 2)	分類 基準 (表 12. 2)
214 頁本文下 11 行目	表 12. 13 に診断基準を示すが、発症 6 週間以内の症例を診断できない欠点があり、厚生労働省などで早期診断基準も設けている。	長らく 1987 年の米国リウマチ学会による基準が使われていたが、早期発症例を診断できない欠点があった。そこで現在は表 12. 13 の分類基準が使われている。
366 頁本文上 2 行目	定義・病因	定義 (・病因 トル)
443 頁本文上 12 行目	小児型は数年～十数年で自然治癒するため	小児型は数年～十数年で自然治癒する ことが多い ため
465 頁 MEMO 上 3 行目	診断の手ががり	診断の手が かり

■第3版第2刷をお持ちの方

頁・箇所	誤	正
vi 頁 CLEIA のスペルアウト	chemiluminescent immunoassay	chemiluminescent enzyme immunoassay
vii 頁 IVIG のスペルアウト	intravenous immunogloblin	intravenous immunoglobulin
vii 頁 LMDF のスペルアウト	lupus miliaris dissem inatus faciei	lupus miliaris disseminatus faciei
vii 頁 MP 関節 (中足指節関節) のスペルアウト	metatarsopharangeal joint	metatarsophal an geal joint
vii 頁 NSAIDs のスペルアウト	nonsteroidal antiinflammatory drugs	non-steroidal anti- infl ammatory drugs
vii 頁 ODT のスペルアウト	occlusive dressing therapy	occlusive dressing technique

87 頁本文下 6 行目	chemiluminescent immunoassay	chemiluminescent enzyme immunoassay
93 頁表 6.4 表中 5 行目	0.05%ベタメタゾン酪酸プロ ピオン酸エステル	0.05%ベタメタゾン酪酸エステ ルプロピオン酸エステル
97 頁本文上 13 行目	occlusive dressing therapy	occlusive dressing technique
101 頁表 6.12 中, 炎症性疾患 治療薬のネモリズマブのター ゲット分子	IL-31	IL-31RA
257 頁本文下 3 行目	DDP-4	DPP-4
265 頁本文上 4 行目	pustutolic	pustulotic
527 頁本文上 9 行目, 528 頁本 文下 15 行目	Bacterioides fragilis	Bacteroides fragilis